

令和2年度 スクールカウンセラーの利用状況報告について

(1) 利用者延人数

利用者	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	保護者	教員	その他	合計	前年同期
小学校	367	808	685	1,152	1,209	622	2,083	4,817	194	11,937	13,265
中学校	760	354	393				763	1,879	203	4,352	4,395
										16,289	17,660

(2) 内容別延件数

相談内容	利用者 人数	小学校					中学校						
		児 童	保護者	教員	その他	合計	生 徒	保護者	教員	その他	合計	前年同期	
			回数	回数	回数	回数		回数	回数	回数	回数		回数
①不登校		405	464	618	23	1,510	1,374	346	327	482	16	1,171	1,009
②いじめ		19	10	25	2	56	44	5	0	5	0	10	9
③友人問題		880	89	321	16	1,306	1,502	93	6	46	0	145	186
④問題行動等	暴力行為	12	14	26	0	52	116	0	16	25	1	42	20
	非行・不良行為	29	16	34	0	79	177	9	26	40	2	77	27
⑤情緒不安定		670	403	733	13	1,819	1,707	158	85	193	4	440	460
⑥性格・行動		543	367	1,027	19	1,956	2,507	84	51	115	7	257	540
⑦生活習慣		55	40	108	0	203	149	9	7	32	30	78	42
⑧身体・健康		52	45	85	0	182	130	35	20	38	1	94	71
⑨学習・進学		181	122	334	17	654	581	52	69	80	1	202	220
⑩家庭・家族		409	92	420	19	940	967	73	44	121	4	242	102
⑪虐待		9	3	21	7	40	11	1	0	9	3	13	15
⑫対教師		65	18	27	9	119	152	0	5	7	0	12	18
⑬部活等		2	0	1	0	3	1	10	0	12	0	22	16
⑭自己理解		43	0	6	0	49	50	186	0	16	0	202	31
⑮子育て		3	113	31	0	147	169	0	19	6	4	29	73
⑯発達障害		310	243	580	22	1,155	1,435	88	55	212	2	357	240
⑰カウンセリングの方法		1	6	49	5	61	73	8	1	26	0	35	53
⑱学外との連携		7	14	34	18	73	119	11	5	0	3	19	25
⑲話相手		920	2	34	6	962	1,522	308	4	4	0	316	658
⑳貧困の問題		12	0	2	0	14	9	0	0	0	0	0	3
㉑その他		216	22	301	18	557	470	31	23	410	125	589	577
合 計		4,843	2,083	4,817	194	11,937	13,265	1,507	763	1,879	203	4,352	4,395

【主な特徴】

○利用者延人数は、令和元年度と比べて、小学校では約1300人（約10%）減少したが、中学校では横ばいとなっている。

○内容別には、小学校では⑥性格・行動が最も多く、次に⑤情緒不安定、①不登校、③友人問題の順に多い。全体数は減少しているが、昨年度と比較し、①不登校、⑤情緒不安定、⑦生活習慣、⑧身体・健康、⑨学習・進学などの項目は増加しており、臨時休業等、コロナによる環境変化の影響が出ていることも考えられる。

中学校では①不登校が最も多く、次に⑤情緒不安定、⑯発達障害、⑲話相手の順に多い。昨年度と比較し、⑩家庭・家族、⑭自己理解、⑯発達障害などの項目が増加している。

【参 考】

内容別延件数（都スクールカウンセラー）

相談内容	利用者 人数	小学校				合計 回数	中学校				合計 回数
		児 童	保護者	教員	その他		生 徒	保護者	教員	その他	
			回数	回数	回数			回数	回数	回数	
①不登校	281	337	441	20	1,079	222	237	377	16	852	
②いじめ	7	4	14	0	25	3	0	5	0	8	
③友人問題	479	67	211	11	768	51	3	28	0	82	
④問題行動等	暴力行為	4	7	16	0	27	0	15	21	0	36
	非行・不良行為	7	7	19	0	33	5	20	19	2	46
⑤情緒不安定	439	253	513	8	1,213	124	66	158	4	352	
⑥性格・行動	297	243	719	16	1,275	64	36	83	3	186	
⑦生活習慣	11	6	38	0	55	3	7	32	30	72	
⑧身体・健康	32	16	45	0	93	18	12	25	1	56	
⑨学習・進学	93	70	234	16	413	33	50	61	1	145	
⑩家庭・家族	260	38	272	7	577	48	41	84	3	176	
⑪虐待	4	2	12	4	22	1	0	9	3	13	
⑫対教師	25	6	15	0	46	0	4	7	0	11	
⑬部活等	0	0	0	0	0	3	0	8	0	11	
⑭自己理解	13	0	5	0	18	113	0	5	0	118	
⑮子育て	3	61	26	0	90	0	13	6	4	23	
⑯発達障害	205	163	369	17	754	69	47	176	2	294	
⑰カウンセリングの方法	0	3	35	4	42	8	1	25	0	34	
⑱学外との連携	0	14	32	13	59	11	5	0	3	19	
⑲話相手	467	2	16	6	491	176	4	4	0	184	
⑳貧困の問題	5	0	0	0	5	0	0	0	0	0	
㉑その他	127	20	182	14	343	18	2	136	114	270	
合 計	2,759	1,319	3,214	136	7,428	970	563	1,269	186	2,988	

内容別延件数（市スクールカウンセラー）

相談内容	利用者 人数	小学校				合計 回数	中学校				合計 回数
		児 童	保護者	教員	その他		生 徒	保護者	教員	その他	
			回数	回数	回数			回数	回数	回数	
①不登校	124	127	177	3	431	124	90	105	0	319	
②いじめ	12	6	11	2	31	2	0	0	0	2	
③友人問題	401	22	110	5	538	42	3	18	0	63	
④問題行動等	暴力行為	8	7	10	0	25	0	1	4	1	6
	非行・不良行為	22	9	15	0	46	4	6	21	0	31
⑤情緒不安定	231	150	220	5	606	34	19	35	0	88	
⑥性格・行動	246	124	308	3	681	20	15	32	4	71	
⑦生活習慣	44	34	70	0	148	6	0	0	0	6	
⑧身体・健康	20	29	40	0	89	17	8	13	0	38	
⑨学習・進学	88	52	100	1	241	19	19	19	0	57	
⑩家庭・家族	149	54	148	12	363	25	3	37	1	66	
⑪虐待	5	1	9	3	18	0	0	0	0	0	
⑫対教師	40	12	12	9	73	0	1	0	0	1	
⑬部活等	2	0	1	0	3	7	0	4	0	11	
⑭自己理解	30	0	1	0	31	73	0	11	0	84	
⑮子育て	0	52	5	0	57	0	6	0	0	6	
⑯発達障害	105	80	211	5	401	19	8	36	0	63	
【主な特徴】 ○利用者延人数は、令和元年	1	3	14	1	19	0	0	1	0	1	
⑰学外との連携	7	0	2	5	14	0	0	0	0	0	
⑲話相手	453	0	18	0	471	132	0	0	0	132	
⑳貧困の問題	7	0	2	0	9	0	0	0	0	0	
㉑その他	89	2	119	4	214	13	21	274	11	319	
合 計	2,084	764	1,603	58	4,509	537	200	610	17	1,364	